



議会だより



おもな内容

3月定例会	2
予算審査報告	5
一般質問（7人）	8
議会報告会	
意見交換会検討結果	20
どっこい、この町に生きる	24



日南小学校入学式4月8日

第6次日南町総合計画を可決

令和2年度一般会計予算67億200万円など、
総額104億9,000万円を可決

令和2年度予算おもな事業

ケーブルテレビ施設FTTH化工事(第2期)



7億3,452万7千円
多里、石見、福栄地域の光化工事を実施

日野郡ふるさと教育推進事業



814万8千円
日野郡3町で「公設塾」を設置

空き家等リノベーション創業支援事業



500万円
誘客を目的とした空き家改修に助成

日南町学校給食費補助金



104万2千円
小中学校の米飯給食代
米代分1食あたり25円を補助

林業アカデミー実習棟建築工事



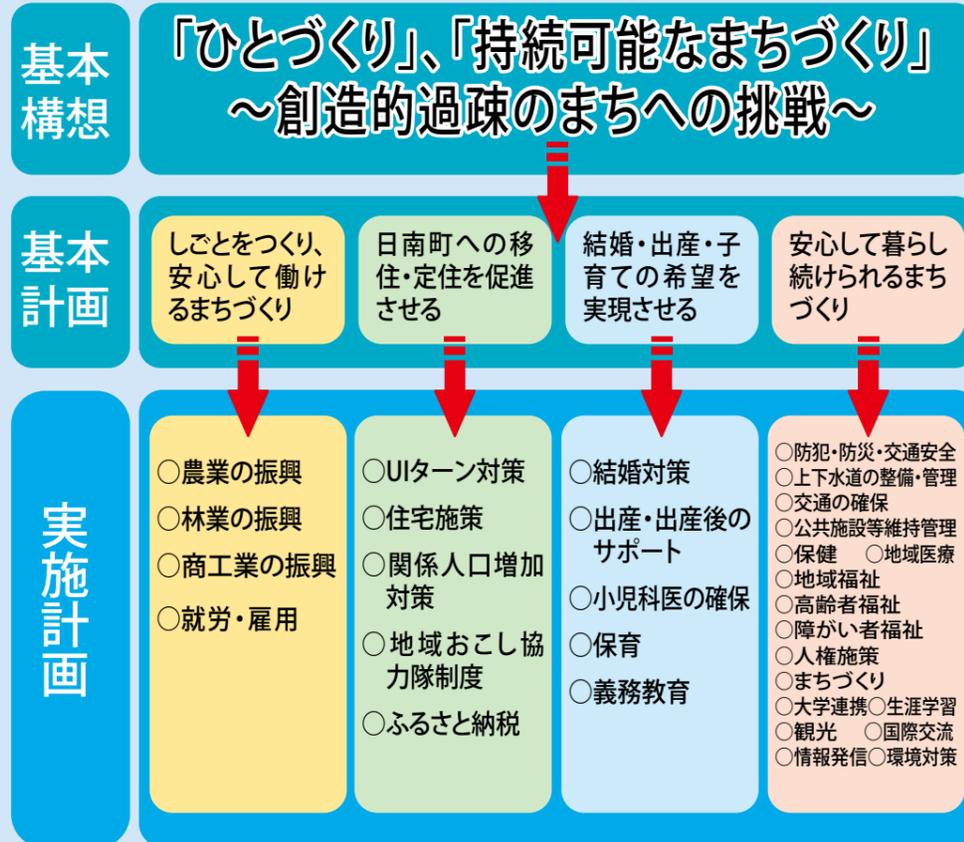
4,750万円
環境林内に実習棟を建築

病院職員単身者用住宅建設事業



4,554万円
建設予定地
看護職員用住宅を4戸建設

日南町が目指す将来像が示される



総合計画とは？

総合計画（基本構想）は、日南町における様々な計画の最上位計画となるものです。町が取り組むまちづくりの方向性を明らかにし、これを達成するための基本方針を示すものです。＜計画期間は令和2年度からの10年間＞

（基本計画）は、まちづくりの指針となる基本構想を着実に実現していくために必要な施策の内容を示したものです。＜計画期間は令和2年度からの5年間＞

（実施計画）は、基本計画に示された諸施策を実行するための具体的な事業を定めたものです。＜計画期間は令和2年度からの5年間＞

日南町議会の3月定例会は、3月3日から25日までの23日間の会期で開かれました。町長の令和2年度施政方針を受けた一般質問では、7人の議員が登壇し2日間にわたり活発な議論を展開しました。

執行部から提案された第6次日南町総合計画、日南町令和元年度補正予算、令和2年度各会計当初予算、条例の改正・廃止など全43議案を原案のとおり可決しました。

予算審査は、議長を除く9人の議員で構成する「予算審査特別委員会」を設置し、担当課から詳しく説明を受けるなど深く審議した結果、13項目の審査意見を付して可決しました。（審査報告は6ページ）

会計	金額	対前年度比
一般会計	67億199万6千円	△11億8,623万5千円
国民健康保険特別会計	6億5,403万8千円	3,224万円
介護保険特別会計	9億3,601万3千円	△2,867万2千円
介護サービス事業特別会計	6,479万2千円	△3,771万8千円
後期高齢者医療特別会計	9,808万5千円	△544万3千円
再生可能エネルギー発電事業特別会計	1,200万9千円	7千円
簡易水道事業会計	2億1,393万6千円	618万3千円
下水道事業会計	2億5,691万8千円	△1,986万3千円
病院事業会計	15億5,132万9千円	2億5,757万6千円
合計	104億8,911万6千円	△9億8,192万5千円

議決したおもなもの

議員発議

◆議会基本条例の一部改正
「議会の活動原則」に地震等の大規模災害が発生したときに、迅速かつ適切な対応に努めることを追加

◆いきいき定住促進条例の一部改正
令和2年3月31日までの有効期限を、令和4年3月31日まで延長する。
※助成内容は変更ありません。

- ・結婚祝金 3万円
- ・出産祝金 第一子3万円
第二子5万円
第三子以降7万円
- ・定住奨励金 10万円＋世帯員1人につき5万円
- ・同居奨励金 10万円
- ・住宅等補助金 補助率1/5、上限30万円
新築は補助率1/5、上限100万円

◆空き家バンク登録物件は補助率1/2、上限50万円

条例の制定

◆日南町長及び副町長の給与の減額に関する条例の制定について
後期高齢者医療保険料を算定誤りにより過大請求していた問題に対し、管理監督者である町長及び副町長の4月分給料月額を減額する。
(町長：10%、副町長：5%)

公の施設の指定管理

◆ふるさと日南邑 テック株式会社(大阪市)
(管理期間) 令和2年4月1日から令和5年3月31日



新しい運営スタッフのみなさん

あかねの郷・あさひの郷

◆日南福祉会(日南町)
(管理期間) 令和2年4月1日から令和7年3月31日

工事請負契約の変更

◆デジタル防災無線更新工事 3億654万8千800円
◆タウンズネット光化工事(第1期) 5億945万1千200円

令和2年度当初予算 もつとくわしく

役場職員の任用

問 正職員5名が新規に任用されたが、定数条例によれば、あと何名任用できるか。
答 最大あと2名。

問 臨時職員で、昨年試験を受けて正職員になった人がいるか。
答 いる。人数は言えない。

問 臨時職員に対し試験のための研修などしているか。
答 自己研鑽である。

会計年度任用職員

問 会計年度任用職員制度によって人件費が増大するが国へ予算措置を要望したか。
答 4月以降、人件費調査がある。

職員の人事評価

問 人事評価方法は、5段階評価②期中・期末の2度面談③自己申告書による評価

日野郡連携協約

問 県と3町の連携協約にもとづく活動は。

答 ふるさと教育、鳥獣被害、病院、特定地域づくり事業などへ取り組む。

農地の管理

問 遊休農地の状況と解消への取り組みは。

答 再生可能な農地が14ha、不可能が90ha。非農地化を進める。

問 中間管理機構を通じた農地の集約化にともなう固定資産税減免への対応は。

答 これまで対応してないが今後取り組む。

10年後の農業

問 10年後の農業のあり方についての計画策定の取り組みは。また、計画策定の期限は。

答 水田の再整備や兼業農家への支援などの計画を検討している。策定の期限は決めていない。

原木購入支援

問 オロチへの支援を5年間延長した経緯と考える方は。

答 原木単価が上昇し林業者にとって効果があったが、オロチの製品単価へ転嫁できていないため。

観光振興

問 ゆきんこ村、イチイ荘、日南邑などの所管を農林課から企画課へ移し、交流人口増や観光と一体的に運営しては。

答 企画課の仕事量を加味しながら検討する。

問 木下家の活用方針は。民泊・農泊を目指す。職員の資格取得も進める。

答 エコツーリズムなどを整理するため、観光協会を役場の外へ出しては。

問 企画課との関わりを整理するため、観光協会を役場の外へ出しては。

国民健康保険

問 国保税据え置き議論は。

答 3月中旬に国保運営協議会を開催し据え置きを提案する。

介護保険

問 百歳体操などを支援する国の交付金が増額されるが。

答 交付金増額は予算に反映していない。



みんな元気に百歳体操

介護サービス

問 町はあかねの郷建設費用の一部負担を日南福祉会へ求めている。安定して経営できるように残高すべての免除を決定しては。

答 コンサルを受けて経営改善を行い、赤字幅が小さくなってきている。まずは自立を促し、根本的に無理となれば免除を判断する。

日南病院の検診

問 胃がん内視鏡検診の外來での実施頻度は。

答 週1回、最大6名の枠で実施。今後必要なら枠を広げる。

町債残高

問 増大傾向が続くが、平成30年度・実質公債費比率7.4%が、令和7年度には12%と予測される。今後公債費と基金のバランスを確認しては。

答 増大傾向が続くが、平成30年度・実質公債費比率7.4%が、令和7年度には12%と予測される。今後公債費と基金のバランスを確認しては。

土木機械基金

問 機械購入に過疎債を財源にしており基金の活用がないが。

答 過疎債は時限立法であり将来的に保証はないので基金を存続する。



令和2年度 予算審議 討論

一般会計

【反対】岡本健三議員
会計年度任用職員制度の下で、全職員の4割弱の方が、非正規で業務に従事されることになる。また、学校給食費のうち米代相当額が補助されるが、給食費助成を拡充すべき。

【反対】久代安敏議員
同和・人権施策は教育委員会に移して行うべきである。モンゴル人交流支援員事業は、今急がれる課題ではない。小中学生の海外派遣事業は、選抜方式でなく全員を派遣すべきである。

【賛成】坪倉勝幸議員
予算案審査の過程で様々な指摘をしているが、これらに留意して執行いただくよう指摘していること、さらに2年度からの総合計画、地方創生総合戦略に活かされる予算である。

【賛成】大西 保議員
小中学生のシアトル派遣は、意欲ある子供達を派遣することで成果、成長がみられる。モンゴルとの交流のあり方については、審査意見を付しているが具体的な取り組みを求めている。

国民健康保険特別会計

【反対】岡本健三議員
生まれたばかりの子にも均等割を課す保険料制度は、応能負担の原則に反する。18才以下の者の均等割を無くすべきである。

【反対】久代安敏議員
平成26年度以降保険料は据え置きされているが、町民の高負担感は大きい。保険料の引き下げに努力すべきである。

【賛成】岩崎昭男議員
18才以下の者の均等割を無くすことは、他世帯の納税者に影響があることから、広く議論する必要がある。

【賛成】古都勝人議員
18才以下の子育てには、こどもゆめ基金の活用などにより支援がなされている。バランスのとれた町政運営が必要である。

介護保険特別会計

【反対】岡本健三議員
保険料は据え置かれているが、重負担になっている。介護給付費準備基金を取り崩して保険料や利用料の負担を軽減すべきである。

【反対】久代安敏議員
保険料は据え置かれているが、サービス利用料が1割から一部2～3割に引き上げられるなど負担が重い。

【賛成】近藤仁志議員
保険料の水準は県内で14番目の低い位置にあり、保険料は所得に応じて10段階に区分されていて、負担軽減の気配を感じる。

【賛成】榎田洋一議員
百歳体操など介護予防対策に取り組むとともに、介護保険事業計画に基づいて適正に執行されることになっている。

介護サービス事業特別会計

【反対】岡本健三議員
町が全力で福祉を支える姿勢を町民に強く印象づけるためにも施設使用料を求めるべきでない。

【反対】久代安敏議員
あかねの郷は日南福祉会が運営することを前提に公設民営方式で建設されている。起債償還部分を利用料として求めるべきではない。

【賛成】近藤仁志議員
施設使用料は当初から契約条件となっているが、経営状況を見て免除等することが約束されている。また、町では独自の支援策も実施している。

【賛成】岩崎昭男議員
起債償還分を求めることは契約事項である。一方町では、遠距離のサービス提供に対する助成や人材確保のための助成などを行っている。

後期高齢者医療特別会計

【反対】岡本健三議員
医療費が高く所得の少ない後期高齢者のみを対象にした制度は、リスクの分散がされにくい。老人保健制度に戻すべきである。

【反対】久代安敏議員
75才以上の人を年齢で区別することは許されない。対象者が増えれば自ずと保険料も高くなる。高齢者いじめの制度である。

【賛成】榎田洋一議員
国民皆保険制度を維持していくための制度であり、医療の安全やサービスの質を落とさず安定した保険制度である。

【賛成】大西 保議員
高齢者が増える中、老人保健制度では現役世代の負担が重くなる。高齢者にも応分の負担をいただきたい。

予算審査特別委員会の審査報告

3月定例会では、令和2年度一般会計をはじめ、各会計予算の審議にあたり、本会議での質疑後、予算審査特別委員会（委員長 荒木 博議員）を設置して、令和2年3月4日、5日、6日、9日、10日、11日、16日に委員会を開催し、付託された各議案の会計予算について関係職員から詳細な説明を受けるなど慎重に審査を行いました。その結果、いずれの予算も次の意見を付して原案を可決すべきであると決定しました。

審査意見

【一般会計】

（事務・事業の執行について）

事務・事業の執行において、令和元年度から多額の予算が繰り越される。

十分な調査、協議の上事業年間計画を立て、予算を繰り越さないように進捗管理に鋭意努められたい。

（町有財産整備管理事務）

公共施設個別施設計画の策定においては、将来負担を明確にし、適切な管理計画を策定されたい。

また、施設の新築や改修にあたっては、公共施設全体を見通した議論を行い、慎重に対処されたい。

（青年結婚・U・ターン促進事業）

「同窓会開催支援補助金制度」の利用実績が低迷し

ているが、利用年齢の引き上げ等の制度見直しを行い、目的達成に向け有効な制度とされたい。

（公共交通確保総合対策事業）

昨年10月に公表された日南町公共交通総合計画が、予算に反映されていないことは遺憾である。

また、公共交通確保対策協議会に福祉保健課をメンバーとして入れるべきである。

（観光振興対策事業）

（一社）日南町観光協会と企画課の関係において、執務が混同しないよう観光協会の事務所を庁舎外に移されたい。

また、協会独自の企画立案や町内の商業施設や観光施設との連携を図り、交流人口の増加や経済の活性化に向けた活動となるよう

指導されたい。

（企業支援対策事業）

外国人就労事業でモンゴル人実習生の受け入れを検討してから3年目を迎えるが、未だに親善交流にとどまっている。当初の目的を達成されたい。



こんにちは、モンゴル出身のノミンです

（電算管理運営事務）

行政ホームページの更新にあたっては、魅力ある情

報を町内外に発信できるように、担当職員の養成や配置などの体制を整えられたい。

（環境保全対策事業）

日南町の多種多様な環境問題に取り組んでいくためには、環境審議会がその時々に応じて専門的な観点から慎重に審議し、解決策を提案する必要がある。環境審議会の積極的な取り組みを図られたい。

（農業委員会）

農業委員会等に関する法律に基づく「農地等の利用の最適化に関する指針」の目標達成のために努力されたい。

また、農地に対する固定資産税の課税の軽減または強化にかかる対応についても、住民課と連携して適切に運用されたい。

（山村振興一般対策事務）

ゆきんこ村グラウンドの芝生化事業については、グラウンドの現状や施工方法について十分に検討した上

で執行されたい。また、良好な状態を維持するために、管理体制や管理方法、ランニングコストについて慎重に検討されたい。

（教員住宅管理運営事務）

教員用住宅（5戸）は、新年度5名の町職員が入居予定であり、本来の事業目的から逸脱している。利用実態を検証され、今後のあり方について検討されたい。

（日野郡ふるさと教育推進事業）

日野郡3町の事業として行う公設塾の場所は日野町事務局は江府町に設置され、多額な予算を計上する。日南町の担い手となる人材を育成、確保するために、確かな成果を求める。

（美術館管理運営事務）

現代作家のクレパス画を一般財源で購入される予定であるが、今後も一般財源を使用するのであれば、美術品取得基金は廃止すべきである。

町政のここが聞きたい

問 重点目標3項目の
今後の取り組み姿勢は

答 成果が上がっていないが
高い目標を掲げ集中的に取り組む



大西 保 議員

問 多文化共生の取り組みは

答 友好交流を続け
具体的な内容につなげる



櫃田洋一 議員

問 受診率の計算方法は
目標数値は各項目ごとでは
なく、がん検診全体の平均値で
はないのか。



受診率の向上が求められる検診

問 検診受診率の成果は

答 「3年後検診受診率80%を
指す」と表明された。1年目の
目標60%に対して実績数値は、

中村町長
がん検診は、胃がん33%、肺
がん33%、大腸がん37%、子宮
がん42%、乳がん71%であり、
前年度より増加したのは胃がん
検診のみで、目標(60%)達成
は乳がん検診のみとなっている。

問 交流支援員の役割は

答 4月からゾーンモド市出身の
交流支援員を採用し、モンゴル
人としっかり意思疎通を図れる
体制を作り、技能実習生や特定
技能につながる人材などの情報

問 外国人技能実習生
及び受け入れ態勢は

答 町内に事業拠点を置く企業が
町の指定する監理団体を通じて
受け入れを行った場合に、入社
後の実習に係る経費の1/2を
上限に支援する。
受け入れ態勢は、監理団体が本
国の送り出し機関や入国機関と
の受け入れ窓口であり、実習生
の生活や指導は受け入れ先の企
業が責任を負う。

問 シアトルとの交流

答 近隣にはない特筆すべき事業
であり、日南小学校・中学校の
誇れる教育だが、次へのステッ
プアップとして姉妹校提携への
取り組みは。

問 モンゴルとの交流

答 外国人技能実習生事業の工程
及び受け入れ態勢は。



日南町を訪れたゾーンモド市長

問 ふるさと納税の実績は

答 「ふるさと納税寄附金1億
円」に対し、1年目の目標金額
と実績金額はいくらか。

問 結婚件数の実績は

答 「結婚件数50件」についても
1年目の目標件数と実績件数は
どうなったのか。

問 セントラルファームの
設備更新の進展は

答 老朽化及びトラブル頻発の汚
水処理設備の更新についての進
展はあるのか。

問 交流を行っているケロッグミ
ドルスクールとの姉妹校提携は、
現地のコーディネーターを通し
て先生とも連携しながら提携に
向けた話し合いを進めているが、
日本語クラスの生徒の減少や担
当教員の異動、学校管理、リス
ク等の関係で提携できていない
現地の校長先生は、交流を続け
ていきたいと強い思いを持って
おられ、今後もICT(情報通
信技術)機器を活用し更に交流
の充実を図っていききたい。
相互のホームステイが継続的に
実施できると交流もさらに深ま
ると思う。

問 設備不良の修理状況は

答 浄化設備の更新については、
豚舎の移設・新築に関わらず必
須事項として捉えている。
既存施設の適正管理やトラブ
ルの際には迅速な対応を要請し
ている。又、早期更新に向けて
補助事業等の検討もしている。

問 J-クレジット制度の
今後の販売見通しは

答 林業振興や環境保全、生態系
の維持目的にCO2の吸収量を
企業等に販売をしているが、今
後の見通しはどうか。

問 国際交流の日

答 町内のネットワーカー、応援団
ボランティアの充実と国際理解
講座の開催や町民も参加し易い
アメリカを感じる場所・時間・
空間が必要では。



“ニホンショク、サイコー!!”

問 受診率の計算方法は
目標数値は各項目ごとでは
なく、がん検診全体の平均値で
はないのか。

問 設備不良の修理状況は

答 今年に入ってから設備の不具
合が発生しているが、現状は。

問 国際交流の日

答 町内のネットワーカー、応援団
ボランティアの充実と国際理解
講座の開催や町民も参加し易い
アメリカを感じる場所・時間・
空間が必要では。

問 設備不良の修理状況は

答 今年に入ってから設備の不具
合が発生しているが、現状は。

問 J-クレジット制度の
今後の販売見通しは

答 林業振興や環境保全、生態系
の維持目的にCO2の吸収量を
企業等に販売をしているが、今
後の見通しはどうか。

問 設備不良の修理状況は

答 今年に入ってから設備の不具
合が発生しているが、現状は。

問 国際交流の日

答 町内のネットワーカー、応援団
ボランティアの充実と国際理解
講座の開催や町民も参加し易い
アメリカを感じる場所・時間・
空間が必要では。

町政のここが聞きたい

問 タウンズネット光化の効果と今後の活用は

答 日南町情報化推進計画（仮称）により示す



岩崎昭男 議員

問 人口減少問題解決の糸口は

答 課題を話し合い、方向性を定めること



近藤仁志 議員

問 ネット環境未整備地域の解消は

携帯電話不感地域等はネット

答 町長

光化により、大容量通信が可能となり、活用の選択肢が大幅に広がる。今後の取り組みは、「日南町情報化推進計画（仮称）」において示す。具体例としては、教育、子育て、介護分野及び農林業、テレワーク等他分野での活用を進める。また、デジタルデバイドの解消に向け、活用の支援ができる人材育成に取り組む。

問 中海テレビの利用状況は

答 中村町長

平成26年と平成30年を比較すると、テレビ再送信は142件増の1,546件、多チャンネルサービスは84件減の1,116件、インターネットは66件増の800件、ケーブルプラス電話は144件増の179件。

問 下谷中たたら保存と活用

答 町長

たたら文化は、町民にとって誇りであり、町としても守りつなげる必要性は高いものと認識している。活用についても専門家の意見をいただきながら、民間の活動と歩調を合わせた推進を今後も行っていく。

問 ふるさと納税寄附金

答 中村町長

職員を1名配置しポータルサイトを増設。返礼品の開発にも取り組み、PR活動も行った。

問 タブレットの活用状況と評価は

答 伊田教育長

小学校では4年生から6年生まで、中学校では全学年の生徒に1人1台のタブレットが割り当てられている。

問 小中学校のタブレット整備状況は

答 実延企画課長

ネット環境を整備するためにすべての地域に光ファイバーを延長するには多額の経費が必要である。観光施設や防災関連施設等には、無線通信（Wi-Fi）を活用してネット環境を整備する計画である。

問 病院改革

答 町長

病院改革に向けコンサルを受ける事が決定したが、内容は受けられない。光ファイバーを延長してネット環境を整備すべきでは。

問 病院改革の前提は

答 中曾事業管理者

「行きたい病院」「勤めたい病院」「他所から移りたい病院」。この視点が大切で、患者、職員が求める病院改革が必要では。



内藤岩雄先生による下谷中たたら図（大正6年頃）

問 「GIGAスクール構想」

答 教育長

令和2年度からの3年間で、現在整備している端末の更新と、小学校1年生から3年生の児童分の端末の整備を計画している。令和4年度までには全ての児童生徒に1人1台の端末が整備され使用ができる。

問 人口減少問題の取り組みは

答 町長

療養病棟棟転換後の状況を見たい。うでで検討したい。

問 人口減少問題の取り組みは

答 町長

「魅力ある仕事と住まいの確立」「ふるさと教育の推進」であると考える。そのためには、町や地域の課題に対して話し合うことが第一である。

問 病院改革の前提は

答 中曾事業管理者

病院の基礎データをコンサル会社に提出した中で、慢性期の平均在院日数が驚異的に少ないと指摘された。議員指摘の点も踏まえて頑張っていく。



授業に活用されるタブレット

町政のここが聞きたい

問 「日野郡医療連携協定」が
目指す方向は



久代安敏 議員

答 日南病院の継続確保につなげる

問 日南病院でも新型コロナウイルスの感染防止のために、ワクチンの予防接種がそのうちできます。身近な自治体病院の役割は、ますます重要となるので、しっかりと対応を求めます。

答 地域や自治会との調整を図り、また関係部署の協力も仰ぎながら進めます。

問 新型コロナウイルス対策

答 日南病院でも新型コロナウイルスの感染防止のために、ワクチンの予防接種がそのうちできます。身近な自治体病院の役割は、ますます重要となるので、しっかりと対応を求めます。

問 国保税の子どもの均等割減免は
支援金減額の対象か



岡本健三 議員

答 減額対象にはならない

問 国保税の子どもの均等割り減免

答 保険者努力支援制度において、繰入金解消の取り組みを進めなければ令和2年度からは支援金が減額される。繰入金を利用した18歳以下の均等割の減免は、この減額の対象となるか。

問 減免が可能では

答 いくつかの自治体が減免を実施している。日南町でも同様の取り組みが可能では。

問 協会けんぽと比べ不公平

答 協会けんぽでは子どもの数に対して保険料はかからない。国保の均等割はむしろ不公平では。

問 国保税の公平な負担という観点からも慎重に検討すべき

答 所得による保険料軽減などもあり広い意味で公平である。

問 新型コロナウイルスによる臨時休校

答 子どもたちの家庭学習や自宅

問 住民の声を聞く機会を

答 12月定例会の一般質問で「日南病院のスタッフと町民との座談会を計画したい」との答弁があったが、具体的には。

問 日南病院の方向性

答 質の高い安定的な医療環境を確保するために、鳥取大学医学部附属病院と協議して「日野郡医療連携協定」を結ばれたが、日南病院のめざす方向性は。

問 日南病院の方向性

答 質の高い安定的な医療環境を確保するために、鳥取大学医学部附属病院と協議して「日野郡医療連携協定」を結ばれたが、日南病院のめざす方向性は。

問 給食休止の影響は

答 学校給食がないことで、子どもたちの健康や家庭の家計へどのような影響があり、どのように対処しているか。

問 教育長

答 家庭訪問等を実施し、子どもたちの状況把握や心のケアも行う。必要に応じて対応を行っている。家計への影響はあるが、保護者のご理解とご協力をいただきたい。

問 就学奨励世帯へ支援を

答 就学奨励事業で給食費を補助されている世帯は休校中の昼食費がまるごと負担になる。休校中は、学校給食費の代わりに自宅での昼食費を補助できないか。

問 胃がん検診

答 胃がん検診の受診率向上に努め、必要に応じて内視鏡検査の枠を増やすことも検討する。病室の個室化対策は今後の課題とする。

問 補聴器導入への補助を

答 加齢性難聴は日常生活でコミュニケーションが難しくなる原因となっている。脳の機能を低下させ、うつや認知症につながるなどの指摘もあり、高齢者が健康に過ごすうえで極めて重要であり、補聴器導入に補助制度を創設されないか。

問 第6次日南町総合計画

答 第6次総合計画を計画倒れにしているのではない。先ず安定した雇用の確保とだれでも8時間働けばふつうに暮らせる町へ。

問 学校給食費補助金

答 令和2年度の新規事業である日南町学校給食費補助を「ふるさと教育」として位置付ければ、幅広い世代から支持されないか。

問 学校給食費補助金

答 日南米を使用し、JA女性会と連携して「ふるさと教育」のねらいに則した食育と学校給食を実施している。今後、幅広い世代からのご意見を参考に協議していく。

問 補助金の拡充を

答 子育て世帯が暮らしやすい環境を整えるため、学校給食費補助金の拡充が必要では。

問 教育長

答 保護者の意見等を聞きながら、補助金を評価していく。



片方の耳で5~30万円の補聴器



田植から始まるふるさと教育

3月定例会審議結果

○可決した議案

令和元年度補正予算	一般会計補正予算（第7号）	その他	工事請負契約の変更について（日南町デジタル防災行政無線（同報系・移動系）整備工事）
	国民健康保険特別会計補正予算（第3号）		工事請負契約の変更について（令和元年度日南町TOWNS-NET光化工事（第1期））
	介護保険特別会計補正予算（第3号）		公の施設に係る指定管理者の指定について（ふるさと日南邑及び日南町緑地等利用施設緑の館）
	介護サービス事業特別会計補正予算（第2号）		公の施設に係る指定管理者の指定について（日南町介護福祉センターあかねの郷及び日南町認知症高齢者グループホームあさひの郷）
	後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）		権利の放棄について（水道料金債権）
	簡易水道事業会計補正予算（第3号）		権利の放棄について（町営住宅使用料債権）
	下水道事業会計補正予算（第3号）		日南町過疎地域自立促進計画の一部変更について
	病院事業会計補正予算（第3号）		第6次日南町総合計画（基本構想）の策定について
	一般会計補正予算（第8号）		工事請負契約の変更について（令和元年度日南町TOWNS-NET光化工事（第1期））
	国民健康保険特別会計補正予算（第4号）		令和2年度当初予算
介護サービス事業特別会計補正予算（第3号）	国民健康保険特別会計予算		
後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）	介護保険特別会計予算		
再生可能エネルギー発電事業特別会計補正予算（第3号）	介護サービス事業特別会計予算		
制定 条例の 廃止	日南町長及び副町長の給与の減額に関する条例	後期高齢者医療特別会計予算	
	日南町国民健康保険出産費資金貸付に関する条例	再生可能エネルギー発電事業特別会計予算	
条例の 一部改正	日南町交通安全指導員条例	簡易水道事業会計予算	
	日南町職員のサービスの宣誓に関する条例等	下水道事業会計予算	
	日南町監査委員条例等	病院事業会計予算	
	日南町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例	議案第24号令和元年度日南町一般会計補正予算（第7号）に対する附帯決議	
	日南町議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例	日南町議会基本条例の一部改正について	
	日南町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例	日南町いきいき定住促進条例の一部改正について	
	日南町消防団条例	○否決した議案	
	日南町被災者住宅再建等支援事業助成条例		消費税率5%への緊急減税を求める意見書提出について
日南町営住宅の設置及び管理に関する条例等	発議	社会保障制度の充実を求める意見書提出について	
日南町簡易水道等施設の設置及び給水に関する条例			

○賛否の分かれたもの

件名	結果	大西保	古都勝人	岡本健三	荒木博	櫃田洋一	岩崎昭男	近藤仁志	久代安敏	坪倉勝幸	山本芳昭
当 初 予 算	一般会計予算	○	○	×	○	○	○	○	×	○	—
令和2年度	国民健康保険特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	×	○	—
	介護保険特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	×	○	—
	介護サービス事業特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	×	○	—
	後期高齢者医療特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	×	○	—
発 見 書	消費税率5%への緊急減税を求める意見書提出について	×	×	○	×	×	×	×	○	×	—
	社会保障制度の充実を求める意見書提出について	×	×	○	×	×	×	×	○	×	—

一般質問 問と答



古都勝人 議員

問 令和2年度の施政方針の
実現は

答 新しい時代にむけて
改革を進める



教育課への移管が検討される保育園

問 教育の充実

「教育推進のための体制づくり」の取り組みは、「教育部門における保小中一貫のあり方」を検討し、保育園を教育課の管轄にするなど、連続性のあ

答 中村町長

問 新規農業者対応

「若者が『スマート・魅力的・稼げる』と思える農業になるよう」とあるが、

答 町長

若者目線に立った3つのキーワードが必要。選ばれた作物づくりや地域内外の人・企業などとの連携、それらを結ぶ人材の育成によって農業の魅力を引き出す。

問 女性施策は

「女性にとって『働きやすい職場』を作っていくことが求められており」とあるが、その内容は、

答 町長

男女ともに休暇等が取得しやすい職場風土づくりが大切である。そのほか、ハラスメントを解消していく環境づくりも重要。託児体制など子育てしやすい環境の整備、高齢者の介護や在宅ケアサービスの充実などが、「働きやすい職場」につながる。働きやすい職場」とあるが、

問 学校改革は

「日南小学校統合を契機として『保小中一貫教育』を柱に進めてきた。学校自体のあり方の変更を求められている」とあるが、

答 町長

現在、学校現場は働き方改革をはじめ、様々な問題や課題を抱え、教職員だけでは全て解決できない状況にある。学校・家庭・地域が連携をし、教育活動の推進を図ることが必要となる。コミュニティ・スクールを導入し、地域とともにある学校づくりが求められる。

問 青少年施策は

「青少年健全育成事業」のポ

答 伊田教育長

青少年健全育成事業については、「ふるさと教育」の中で充実させていきたいと考えている。働き方改革を踏まえた放課後の児童生徒の受皿づくりにも取り組んでいきたい。



レクリエーションを楽しむ子どもたち

全員協議会

- ◆**養豚場の排水問題**
平成26年以後の排水の水質調査結果や町の対応および昨秋に鳥取県が実施した農地の土壌調査の結果について住民課・農林課から説明を受けた。
- ◆**新石見発電所導水路の復旧**
仮復旧工事完了と他の漏水箇所を簡易補修し、12月より発電を開始している。
- ◆**北の原駐車場整備工事**
(2月4日)
駐車台数、路面仕上げなど計画を変更して当初予算の半額程度で工事を行うことに。
- ◆**日野高校三本松演習場**
(1月14日)
鳥取県から三本松演習場(約47ha)を無償譲渡したいとの申し出があり、活用方法や建物の処分等を含め検討することに。
- ◆**議会災害発生時対応要綱**
大規模災害時の議会および議員の対応方針について要綱を整備することを決定した。
- ◆**日南邑指定管理者**
(2月20日)
令和2年度から3年間の指定管理者に大阪市のテック(株)を指定することに。
- ◆**木材団地用水確保**
昨秋以降不足している木材団地で使用する水について用水確保のためにボーリングすることを前提に水脈の電気探査を行うことに。
- ◆**後期高齢者医療保険料の算定誤り**
保険料算定システムの誤りにより山林所得の計算が間違っていた。保険料自己負担金615万円余りを過剰に徴していたため、対象者に返還していくことと再発防止策について説明を受け、協議した。

◆**入札制度の改正**
令和2年度から建設工事代金の中間前金制度を導入すること、入札における最低制限価格を見直し75%〜92%の範囲に変更することに。



町内初の略式代執行

- ◆**特定空き家除去**
中石見の所有者がいない特定空き家の除去に係る略式代執行(3月12日)の実施について説明を受けた。
- ◆**日南町監査基準**
(2月28日)
日南町センター、阿毘縁サブセンター、非常用発電機等の工事を変更することに説明を受けた。
- ◆**町史編さん業務に係る予算執行**
町史編さん作業を進める中で支出科目の誤りがあり、これを3月議会で補正するとの説明を受け、協議した。
- ◆**木材団地造成工事**
(3月18日)
日南大建(株)の工場用地として町が整備を進めている造成工事について計画変更により造成面積が0.2ha増えることに。
- ◆**行財政改革実施計画**
3つの基本方針、34の推進項目を示した2年度から5年間の行財政改革実施計画(案)について説明を受け、協議した。
- ◆**第2期総合戦略**
4つの基本計画、25の重要業績指標を示した第2期のまち・ひと・しごと



日野郡医療連携協定締結 R2.3.23

- ◆**日野郡医療連携協定**
(4月3日)
日野郡3町と鳥大病院が地域医療の提供体制構築や人材育成を柱とした基本協定を結んだことについて説明を受けた。
- ◆**いきいき定住促進条例の一部改正**
3月末で失効するいきいき定住促進条例の効力を2年間延ばすことに決定した。
- ◆**日南町監査基準**
地方自治法の改正に伴い監査基準を全部改正する。
- ◆**いきいき定住促進条例**
と創生総合戦略(案)について説明を受け、協議した。

総務教育常任委員会

日南町いきいき定住促進条例の一部改正 (企画課) -3月12日-

条例の有効期限が令和2年3月31日で失効するため、令和4年3月31日まで更新することに決定しました。



生山定住促進住宅で子育て中の潜木ファミリー

経済福祉常任委員会

林業アカデミー研修棟(農林課) 現地調査 土屋川河川災害復旧工事(建設課) -3月12日-

今年度建設の林業アカデミー研修棟予定地と災害復旧工事の現地調査を行いました。



オオサンショウウオの生態に配慮した災害復旧工事

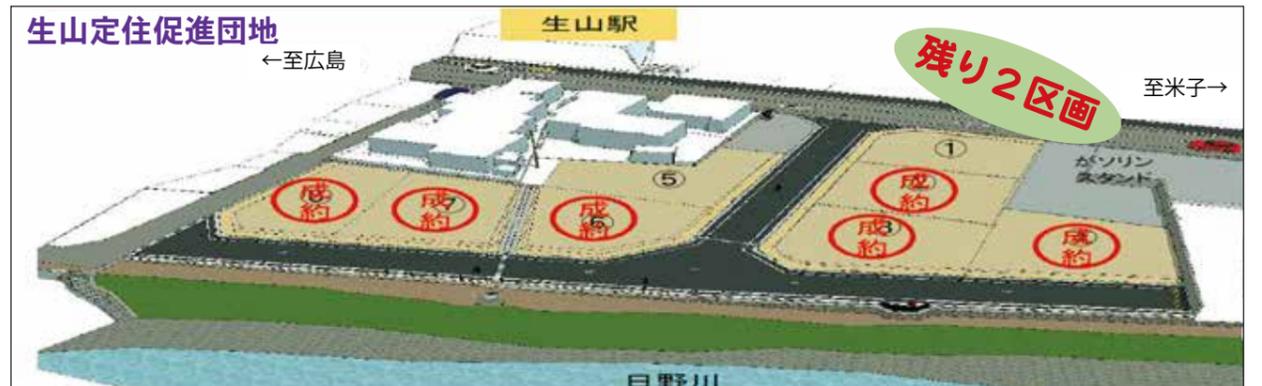
中心地域整備に関する調査特別委員会

「道の駅にちなん日野川の郷」の売り上げについて企画課と農林課から聞き取りをしました (3月19日)

- 対前年比では売り上げ額全体は3.5%増で、直売所全体では2.6%増でしたが、日南町出荷者協議会の商品は10%減でした。
- レストラン拡張工事(14席増、合計46席)が完了し、3月18日にオープンしました。また3月末よりレストランの券売機が導入されます。
- 日南町がさらに定住を促進するために、道の駅周辺を中心地域内に分譲地の造成やアパートの建築など新年度に議会として慎重に協議することにしています。
- 生山定住促進団地の契約が、3月末現在残り2区画となりました。



道の駅の歩道にサンドのポケふた設置にちなん©Pokémon. 詳しくは『ポケふた』Webサイトをご覧ください。



議会報告会および意見交換会検討結果

令和元年11月5日～8日に実施しました「議会報告会および意見交換会」でいただいたご質問やご意見について、各常任委員会や特別委員会で検討し、その結果をまとめました。

ご意見等がありましたら、遠慮なく各議員または議会事務局までお申し出ください。

役場職員の採用

問 採用のとき町内に住むといっても町外へ出る人がいる。町独自の採用枠で町内在住を義務付けることができないか。
答 町内在住を義務付けにする事はできない。ただし、お願いはしている。

問 職務に精通した職員が求められる。
答 職員に幅広く知識を持つてもらい、町民の負託に答えるための人材育成に努める。

施設の利用

問 おおくさ荘について地元で活用をしようと言われているが活用方法がない。
答 地域での活用が望ましいが、ない場合は賃貸借や売却も検討する。

避難所整備事業

問 自治会館等にエアコンを設置する際、補助をお願いしたい。
答 エアコンの設置は施設の整備工事と併せてご利用いただきたい。

問 子供たちが集まり遊ぶ公園等がほしい。
答 ちびっこ王国の改修が計画されている。既存施設を含め検討する。

防災

問 防災訓練の開催時期について検討してどうか。
答 防災訓練の開催時期については、今後検討する必要がある。

問 避難指示は、地域ごとに出せないか。
答 気象予報で判断しながら、エリア別に避難勧告、避難指示を発令することも可能である。

問 ハザードマップの見直しはどうか。
答 地域で検討していただいた自主避難所について、今後整理しホームページ、広報等でお知らせする。

小水力発電所

問 新石見小水力発電所の現状と採算の見直しは。
答 現在、水路の仮復旧

を行い発電している。資金の回収は、50年位かかる見通である。水路の改修については、必要に応じて行なう予定である。



発電を再開した新石見水力発電所

公共交通

問 タクシーは、平日、土曜日は5時までの営業、日曜日は休業している。営業時間を拡大してほしい。
答 タクシーの営業時間については、町と事業者が協議しているが、今のところ同意ができていない。

問 町営バスの土日祝日の最終便を遅くできないか。また、平日について

は、利用しやすいダイヤに改正してほしい。
答 土日祝日の最終便は、過去の実績を見て午後4時としている。ダイヤ改正は、デマンドバスも含めて利用しやすい運行を模索している。

問 予約、ドアツードア、定員を検討し、もっと利用しやすいデマンドバスの運行はできないか。
答 デマンドバスの性質上、1時間前までに予約が必要である。柔軟な運行を検討する。

企業誘致

問 誘致企業へ支援をしているが、町へのメリットはあるのか。
答 地場産業の振興と雇用対策に寄与している。

外国人の就労

問 外国人の就労はどういう考え方で進めているのか。
答 外国人の就労は、必要であると考えている。しかし、具体的には進んでいない。

旧木下家の管理

問 旧木下家の活用が少ない。地域でなく、観光協会などで計画的に管理したらどうか。
 旧木下家の利活用は、誰が主体となってやっているか。
答 予算審査、決算審査の意見として、施設の有効活用についての方向性を出すよう求めている。

レンタルルームの設置

問 集まって話の出来る場所、レンタルルーム、カラオケ、宴会ができる場所を作ってはどうか。
答 現存する施設を活用してほしい。

オオサンショウウオの調査・保護

問 オオサンショウウオがいる河川地域での工事が、オオサンショウウオを十分確認をしないまま着工されそうになった。特別な地域はきちんと確認をする必要がある。
答 河川や護岸工事を行なう前にオオサンショウ

ウオの生息域を調査することになっていて、はんだげを守る会や発注者、工事業者との事前協議をするよう求めている。



人工巣穴を設置した護岸工事

農業

問 農業法人に対して、雇用や福利厚生などへの助成を考慮してほしい。
答 農業法人にも適用できるように制度を検討する。

問 県の農業補助事業は、更新時の条件が厳しすぎる。緩和できないか。
答 中山間地農業の現状を県にも訴え、今後も条件緩和を要望していく。

林業

問 町有林の管理は、適切になされているか。
答 町有林管理経営審議会を毎年開催し、施業計画を決定している。

DWファイバー

問 DWファイバーは高価格で農業分野で活用することは難しい。
答 DWファイバーは現在、効果・価値の検証試験段階であり、製品化された段階での検討となる。(注)DWファイバーとは国産の木材チップを特殊処理し、植物の生育促進効果をもつフルボ酸を添加した土壌改良剤です。

林業成長産業化モデル事業

問 林業成長産業化モデル事業は、今後どのように展開されるのか。
答 令和3年度までの事業であるが、不燃LVL材やDWファイバーの生産施設を整備することになっている。

国土調査

問 国土調査(地籍調査)は、どうなっているか。
答 認証遅延で国、県からの補助金が大幅減となっていたが、遅延解消で予算も回復してきた。GIS等の先進技術も取り入れ進捗を図っている。

高規格道路

問 高規格道路の進捗状況は、どうなっているか。
答 鍵掛峠道路(延長12km)は、令和7年度開通予定となっている。引き続き関係自治体と協力して要望活動を推進する。



建設が進む鍵掛峠道路

健康増進センター

問 南部町の健康増進センターのようなものがあるか。
答 中心地域に健康増進センターを建てる構想はあるが、具体的には進んでいない。

おでかけタクシーチケット

問 地域によりチケットの額を変えられないか。
答 全町均一額では平等だが公平ではない。
答 公共交通総合計画で見直すことになっている。

福祉有償運送

問 福祉有償運送の利用状況と今後の展開は。
答 通院に限定された事業所と日常の外出に広く利用できる事業所がある。利用登録者数は80名で、令和元年度上半期の利用は61件でいずれも通院目的であった。
答 交通弱者救済の観点から交通体系の構築に取り組んでいきたい。

健康診断

問 健康診断で腫瘍マーカーを受けたい。受けられるようにしてほしい。
答 国の指針には、腫瘍マーカーは含まれていないが要望していききたい。

介護サービス事業 介護施設

問 日南福祉会の運営は厳しいと聞いている。町の支援はどうなっているか。
答 人材確保施策として「介護福祉人材育成奨学資金貸与制度」と「介護福祉人材就職支度金貸与制度」を運用している。さらに、福祉会経営状況を見ながら、施設使用料を免除している。

また、今年度から「中山間地域介護サービス確保対策事業」として利用者送迎負担に対し、町独自の助成（予算額1,000万円）を始めた。この事業は県にも賛同を求め、要望書を提出している。

有料老人ホーム

問 昨年開所した有料老人ホームの内容は。
答 令和元年12月3日、NPO法人あかり広場にちなんつなでにより、住宅型有料老人ホーム（9室）が開所している。

道の駅

問 地元の野菜等が少なく県外のものが多いが、もともと町内の農家や生産者を応援してほしい。
答 地元の農産物が増えるよう、支援策を検討する。



地元野菜の出荷が求められる直売所

日南病院

問 日南病院の統廃合問題は、どうなるか。
答 統廃合はしない。

問 日南病院の姿はどうあるべきか。
答 コンサルタント会社によるコンサルを計画している。医師など医療スタッフの確保に努め、診療対応の充実を図る。

中心地域整備構想

問 将来的に日南病院の建て替え時期が来ると思うので、中心地の中に入ればと思う。
答 ご意見として伺っております。

議員報酬

問 議員報酬について手順を踏んでやれば審議会で認めてもらえらると思っていた。公聴会后、議会はどうな検討をしたか。
答 昨年の町議会議員選挙で新たな議員構成となったが、西部特別職報酬審議会を退会する意向を確認した。

議会改革

問 現在、議員10名全員男性で、女性や若者がいないのは問題である。
答 地域や各種団体・グループ等でふさわしい方を推せんされるのも一つの方法である。

問 現在の議員の年収は、日南町の平均年収よりも高いのではないか。
答 報酬を若い方が議員として活動しやすいように、上げる方向で検討中である。

問 議会が政策提案した事業の利用実績が、減少気味では。
答 予算の執行状況や要望を基に、継続や予算増額を提案している。住民への周知やさらに利用しやすい制度となるよう努める。

監査委員の選出

問 監査委員1名を議員から選出している。議員から選出するのはやめてはどうか。
答 町民代表の視点も重

要であり、議会選出の監査委員は必要と考える。

請願・陳情

問 道の駅絡みで出荷者から議会に提案、陳情をしても良いということが分かり良かった。今後でも普段からコミュニケーションを取っていききたい。
答 議員や議会事務局へ、気軽にご提案、陳情下さい。

問 請願や陳情を受け付けるのも議会の役割である。それをもっと周知して欲しい。
答 町ホームページで、請願や陳情について掲載している。

議会だより 議会中継等

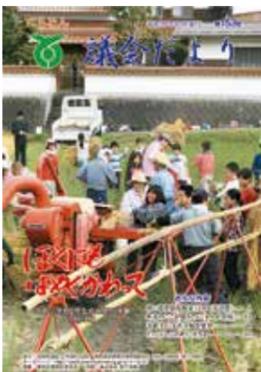
問 議会だよりは今回表紙を見て自然と手に取った。いろんな人に議会を知ってもらう事が大切。
答 今後も、読んでいただける議会だよりを目指していく。

問 議会だよりをホームページにアップしているか。
答 している。

問 議会中継で何を議論しているか、字幕を入れてもらえないか。
答 文字数なども含め検討したい。

議会広報コンクール

鳥取県議長会が開催した第27回鳥取県町村議会広報コンクールにおいて、佳作として表彰を受けました。今後も、町民の皆さんに読んでいただける広報誌を目指してまいります。



表彰を受けた 第153号

議会活動報告

問 報酬を上げる根拠は何か。
答 活動日数等を考慮している。

問 議員報酬を現在よりいくら上げれば良いと思われるか、また後日解答されたい。
答 月額25万円を想定している。

議会活動

問 議会の審査意見がすぐ反映、実行されているか。
答 審査意見について逐次調査すると共に、次年度の特別委員会で報告を受け検証している。

問 若い方が会社をやめなくても議会活動ができる方法はないか。
答 会社の理解があれば可能である。

問 議会のネット中継をしてほしい。
答 以前に検討した結果、インターネット中継は行わないこととしている。

問 費用対効果を十分に審議して現状を踏まえた日南町の将来を描いた計画や政策提案をして欲しい。
答 予算審査及び決算審査や各常任委員会並びに特別委員会等において審議を尽くす。

問 立候補予定者の間で公開討論会を開いたら候補者と町民の間で議論をする工夫をして欲しい。
答 議会としてはできない。

議会報告会

問 議会報告会に町民がもっとたくさん参加されるよう対策を考えるべきではないか。
答 会の在り方について協議したい。

問 議員数が少なくなったのだから、是非すべての全開催会場で全員参加でお願いしたい。
答 期間、開催回数等を検討したい。

日	内容
(2月)	
4日	全員協議会
14日	総務教育常任委員会
20日	経済福祉常任委員会
26日	全員協議会
28日	議会運営委員会
(3月)	
3日	3月定例会本会議
4日	3月定例会本会議
5日	予算審査特別委員会
6日	議会運営委員会
9日	予算審査特別委員会
10日	予算審査特別委員会
11日	予算審査特別委員会
12日	総務教育常任委員会
13日	経済福祉常任委員会
16日	3月定例会本会議
18日	3月定例会本会議
(4月)	
3日	全員協議会
6日	議会広報常任委員会
10日	議会広報常任委員会
14日	議会広報常任委員会
17日	議会広報常任委員会
19日	中心地域整備に関する調査特別委員会
25日	3月定例会本会議
28日	全員協議会
29日	議会広報常任委員会

行政調査受入状況

※議会に関するもの
 2月4日
 香川県綾川町議会
 議会タブレット導入について

道 どっこい、この町に生きる 草



探し求めた「半農半X」は 日南の人柄と自然の中で

エックス

木村 健汰さん（豊栄）



日南町へはいっ

昨年6月にお試し住宅に入居して、空き家バンクから空き家を探し、8月に豊栄へ正式に移住しました。

日南町に来られるまでは

高校卒業後、地元の福山で機械メーカーに9年間勤務したとき30才を強く意識するようになり、人生をリセットしようとか会社を辞めました。生まれ育った町を出て自分探しの長期旅行みたいな気持ちで、埼玉の川口市に引っ越して、一年半休業しました。

人生の転機は

人生の大部分を占めるのが仕事であって、仕事にどう向き合ったら良いか、何を目標に生きるか考え悩んでいたころ、塩見直紀さんが書かれた『半農半X』の本に出会い、仕事に対する考え方が目覚めるきっかけとなりました。

半農半Xという部分にも興味がありました。自分より半Xの部分で「自分の得意なこと、好きなことを仕事にしましょう」の内容

に感動。

農業をして食べ物を作れるようになることで収入もほどほどで良く、自分を振り返る時間を作ることと豊かな人生を送られるという内容だった。

なんで日南町を

半農半Xには空き家と耕地が必要で、塩見直紀さんの出身地綾部市からネットで空き家探しを始め、気に入った物件がなく西へ西へと探していくうちに、いいなと思う空き家が日南町にあった。自然が豊かで畑もあり、何より管理されていた福田憲一さんとの出会いが大きかった。その人柄でここによく決めた。

日南町の感想は

ホテルボランティアに参加したのが初めて日南の人達と知り合った訳だけど、町に対する熱量をすごく感じた。そしてアシスト日南との出会いは人生を最高のものに一変させてくれた。当時最悪な人生が待っているのではと覚悟していたが、アシスト日南に誘っても

らったことで「日南町に移住して最高」と胸を張って言える。

日南町の可能性は

移住を検討している時、町のホームページにネット環境について説明がなかった。若者にとって買い物、趣味そして出会いもネットで行える重要項目だから。新型コロナでテレワークが推奨されネット上で会議の流れもあるじゃないですか。こういった流れが定着して来たら日南町もありと思う。



和気あいの職場

編集後記

振り返れば3月定例会は、「新型コロナウイルスの感染拡大」に加えて、議会最終日の「役場庁舎内に爆発物を仕掛けた事件」が発生し、震撼が走った。

【サプライチェーン、パンデミック、クラスター、オーバーシユート、ロックダウン、リスクコミュニケーション、エビデンス…】これらの英語たちが、新型コロナウイルスとともに世界を駆け巡っている今こそ冷静に私たちの生業と暮らしを考量する機会としたい。

例えばサプライチェーン（供給連鎖）は、自動車などの工業製品だけでなく、食料とマスクのことだ。

発行責任者

議長 山本 芳昭

議会広報常任委員会

委員長	榎田 洋一
副委員長	岩崎 昭男
委員	岡本 健三
委員	近藤 仁志
委員	久代 安敏
委員	坪倉 勝幸

久代 記